2 - 19 「協働推進ミーティング」の開催

1 目 的

暮らしの安心・安全基盤の強化など、本県の政策課題に対応した分野を対象にとして、 県民活動団体のアイデアやノウハウと、企業等の多様な主体の人的・物的資源を組み合わせ、課題解決型協働事業のモデルとなる成功事例の創出を図る。

2 実施方法

(1) 協働推進ミーティングの開催

県の仲介・コーディネートのもと、政策課題に関係する県民活動団体と企業が課題解決に向けた取組(協働事業)を協議・検討する場を設置する。

-【開催方法】-

県民活動支援センターを会場に、1テーマ4回程度の開催とする。

1回目:協働事業の内容と役割分担の検討(可能性の確認)

2回目:協働事業の具体的な提案・協議(事業内容と役割分担)

3回目:協働事業の具現化に向けた協議(事業実施に係る最終調整)

4回目:成果の確認

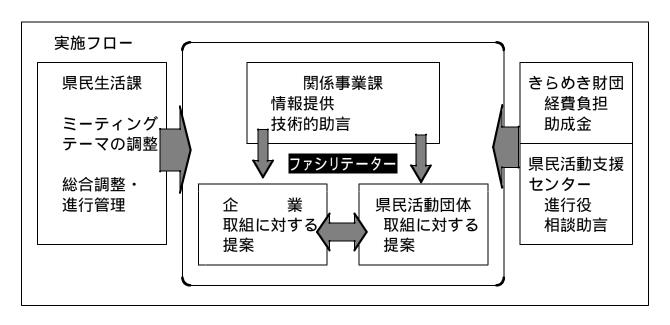
(2) ファシリテーター(進行役)の配置

県民活動団体と企業による協働事業のノウハウ・事例の蓄積を図るため、県民活動 支援センター職員を進行役として配置し、関係事業課の協力のもとモデルとなる成功 事例の創出を図る。

(3) 参加募集

関係事業課との協議のもと、政策課題に関係する協働テーマを設定した上で、参加 意欲のある県民活動団体・企業関係者にミーティングへの参加を呼びかける。

(ミーティング参加者:事業課担当職員、県民活動団体、企業担当者 複数可)



(4) 事業費

937千円(県民活動きらめき財団予算)

3 平成20年度の実施テーマ

暮らしの安心・安全基盤の強化

テーマ 1 「地域防災情報提供システムの構築」

防災活動を推進する県民活動団体とケーブルテレビ等の地域情報発信企業の連携・協働による、地域住民を対象としたきめ細かな防災情報の収集・提供のシステムづくりをコーディネイトし、地域防災体制の強化を図る。

次代を担う子どもたちの育成

|テーマ 2| 「地域の子育て支援サービスの実施」

子育て支援を行う県民活動団体と企業・学校の連携・協働による、育児支援サービスの取組や子育て家庭のへ支援活動をコーディネートし、地域における育児支援機能の充実強化を図る。

県民総参加による地域づくりの推進

テーマ3 「県民力を活用した山口国体の広報活動の実施」

「おいでませ山口国体」県民きらめきセンターに協力して国体のPR活動を行う県民活動団体とケーブルテレビ等の地域情報発信企業との連携・協働による、国体関連の様々な活動取材・情報発信をコーディネートし、県民総参加の山口国体に向けた気運醸成を図る。

4 次年度以降の検討テーマ

庁内関係課によるワーキングを設置し、企業・団体のノウハウを生かして、双方にメリットのある協働テーマの検討・提案を行う。

《検討テーマ》

- ・ 団塊世代のチャレンジ支援対策での協働(協力:長寿社会課)
- ・ コミュニティビジネスでの協働(協力:商政課)
- ・ 企業の育児休業制度の充実対策での協働(協力:労働政策課)
- ・ 中山間地域のコミュニティ維持対策での協働(協力:中山間地域づくり推進室)
- ・ 子ども農山村交流プロジェクトでの協働(協力:農林水産政策課・学校教育課

5 スケジュール

時 期	取 組 内 容
平成20年 4 月	きらめき財団、県支援センター、県民生活課による検討会の 設置(月2回程度開催)
6 月	関係事業課との調整
	各ミーティングの発足 (各テーマごとに、毎月1回 計4回) 可能なものから、順次、協働事業を展開
10月	「協働推進フォーラム」での検討状況の発表
11月	次年度開催テーマに関するワーキングの設置・検討
平成21年 2 月	「協働推進フォーラム」での活動成果の報告